

ダイワ成長国 セレクト債券ファンド (毎月決算型)^{ナイン} (愛称：セレクト9)

運用報告書(全体版)

第157期 (決算日 2022年2月15日)
第158期 (決算日 2023年3月15日)
第159期 (決算日 2023年4月17日)
第160期 (決算日 2023年5月15日)
第161期 (決算日 2023年6月15日)
第162期 (決算日 2023年7月18日)

(作成対象期間 2023年1月17日～2023年7月18日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	無期限 (設定日：2010年2月1日)		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド	海外の債券	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、基準価額の水準等によっては、上記にかかわらず今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮したうえで分配をすることがあります。なお、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、新興国の現地通貨建債券に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先 (コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPMorgan GBI-EM グローバルダイバーシファイド (円換算)		公社債 組入比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配金	期 騰落率	(参考指数)	期 騰落率		
	円	円	%		%	%	百万円
133期末(2021年2月15日)	3,896	20	1.4	15,535	1.7	94.5	15,232
134期末(2021年3月15日)	3,881	20	0.1	15,337	△ 1.3	94.7	15,064
135期末(2021年4月15日)	3,780	20	△ 2.1	15,312	△ 0.2	93.2	14,517
136期末(2021年5月17日)	3,841	20	2.1	15,692	2.5	93.2	14,657
137期末(2021年6月15日)	3,899	20	2.0	16,042	2.2	93.0	14,801
138期末(2021年7月15日)	3,790	20	△ 2.3	15,583	△ 2.9	94.5	14,292
139期末(2021年8月16日)	3,751	20	△ 0.5	15,483	△ 0.6	94.8	14,072
140期末(2021年9月15日)	3,773	20	1.1	15,633	1.0	95.5	14,075
141期末(2021年10月15日)	3,808	20	1.5	15,806	1.1	94.7	14,148
142期末(2021年11月15日)	3,719	20	△ 1.8	15,621	△ 1.2	93.8	13,661
143期末(2021年12月15日)	3,518	20	△ 4.9	15,220	△ 2.6	93.2	12,841
144期末(2022年1月17日)	3,545	20	1.3	15,483	1.7	95.6	12,853
145期末(2022年2月15日)	3,563	20	1.1	15,722	1.5	95.3	12,874
146期末(2022年3月15日)	3,382	10	△ 4.8	14,572	△ 7.3	84.6	12,124
147期末(2022年4月15日)	3,673	10	8.9	15,660	7.5	94.0	13,049
148期末(2022年5月16日)	3,575	10	△ 2.4	14,992	△ 4.3	91.2	12,590
149期末(2022年6月15日)	3,670	10	2.9	15,536	3.6	93.7	12,810
150期末(2022年7月15日)	3,569	10	△ 2.5	15,401	△ 0.9	93.3	12,395
151期末(2022年8月15日)	3,624	10	1.8	15,873	3.1	94.5	12,491
152期末(2022年9月15日)	3,747	10	3.7	16,471	3.8	94.1	12,777
153期末(2022年10月17日)	3,693	10	△ 1.2	16,187	△ 1.7	92.5	12,514
154期末(2022年11月15日)	3,638	10	△ 1.2	16,145	△ 0.3	94.1	12,248
155期末(2022年12月15日)	3,567	10	△ 1.7	16,102	△ 0.3	93.3	11,960
156期末(2023年1月16日)	3,500	10	△ 1.6	15,932	△ 1.1	93.0	11,701
157期末(2023年2月15日)	3,585	10	2.7	16,293	2.3	94.7	11,928
158期末(2023年3月15日)	3,625	10	1.4	16,397	0.6	94.4	12,003
159期末(2023年4月17日)	3,766	10	4.2	16,928	3.2	94.2	12,411
160期末(2023年5月15日)	3,806	10	1.3	17,240	1.8	94.2	12,418
161期末(2023年6月15日)	4,038	10	6.4	18,061	4.8	94.2	12,988
162期末(2023年7月18日)	4,104	10	1.9	18,288	1.3	95.2	12,994

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) JPMorgan GBI-EMグローバルダイバーシファイド(円換算)は、JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバルダイバーシファイド(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバルダイバーシファイド(米ドルベース)は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

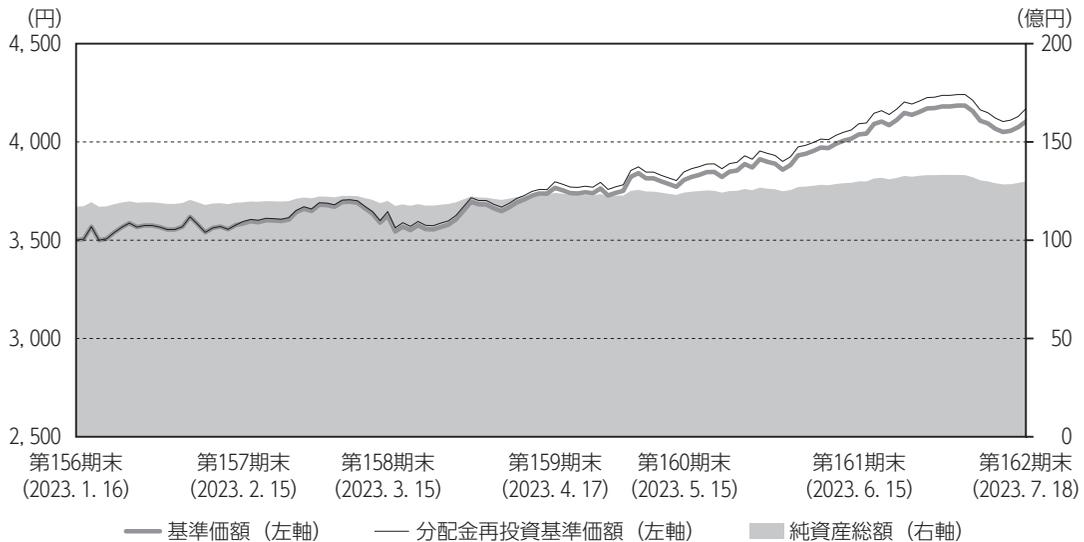
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

第157期首：3,500円

第162期末：4,104円（既払分配金60円）

騰落率：19.1%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

主として「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を通じて、新興国通貨建ての債券に投資した結果、債券の利息収入や投資している債券の値上がり、投資対象通貨が対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ成長国セレクト債券ファンド（毎月決算型）

	年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン G B I - E M グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公 社 債 入 率 組 比
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	
		円	%		%	%
第157期	(期首) 2023年 1月16日	3,500	—	15,932	—	93.0
	1月末	3,567	1.9	16,265	2.1	94.6
	(期末) 2023年 2月15日	3,595	2.7	16,293	2.3	94.7
第158期	(期首) 2023年 2月15日	3,585	—	16,293	—	94.7
	2月末	3,660	2.1	16,441	0.9	94.5
	(期末) 2023年 3月15日	3,635	1.4	16,397	0.6	94.4
第159期	(期首) 2023年 3月15日	3,625	—	16,397	—	94.4
	3月末	3,696	2.0	16,699	1.8	94.1
	(期末) 2023年 4月17日	3,776	4.2	16,928	3.2	94.2
第160期	(期首) 2023年 4月17日	3,766	—	16,928	—	94.2
	4月末	3,751	△ 0.4	16,924	△ 0.0	94.3
	(期末) 2023年 5月15日	3,816	1.3	17,240	1.8	94.2
第161期	(期首) 2023年 5月15日	3,806	—	17,240	—	94.2
	5月末	3,889	2.2	17,466	1.3	94.1
	(期末) 2023年 6月15日	4,048	6.4	18,061	4.8	94.2
第162期	(期首) 2023年 6月15日	4,038	—	18,061	—	94.2
	6月末	4,181	3.5	18,596	3.0	94.5
	(期末) 2023年 7月18日	4,114	1.9	18,288	1.3	95.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2023. 1. 17 ~ 2023. 7. 18）

新興国債券市況

新興国債券市場は、国によってまちまちな展開となりました。

・ 欧州・中東・アフリカ地域

ポーランド、ハンガリーでは、インフレ率が低下したことなどから、金利は低下しました。南アフリカでは、国内の電力不足に対する懸念が高まったことなどを背景に、金利は上昇しました。

・ アジア地域

インドネシア、インド、フィリピンでは、利上げが実施されたことなどを背景に短期の金利は上昇しましたが、今後の利下げが意識されたことなどから、長期の金利は低下しました。

・ 中南米地域

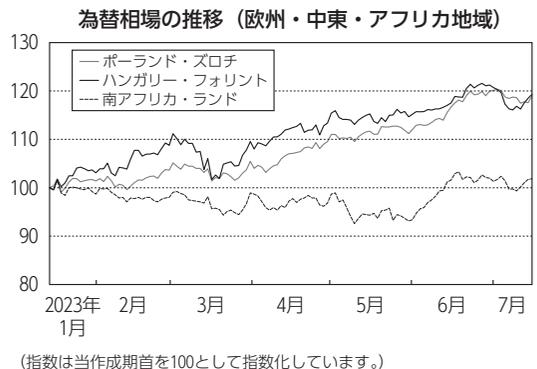
ブラジル、コロンビアでは、インフレ率が低下したことなどから、金利は低下しました。メキシコでは、利上げが実施されたことや米国金利が上昇したことなどを受けて、金利は上昇しました。

為替相場

新興国為替相場は、F R B（米国連邦準備制度理事会）の金融引き締め観測から米国金利が上昇する中、日米金利差の拡大により円安が進行したことなどから、多くの新興国通貨が対円で上昇しました。

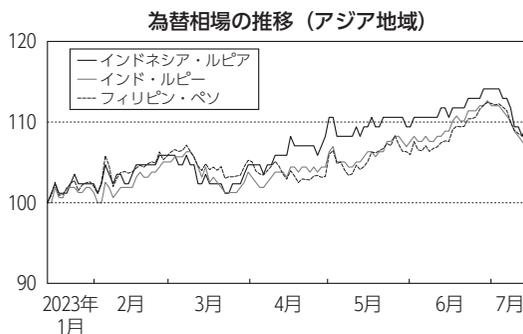
・ 欧州・中東・アフリカ地域

ポーランド・ズロチ、ハンガリー・フォリント、南アフリカ・ランドは、日米金利差の拡大により円安米ドル高が進行したことなどから、対円で上昇しました。ただし、南アフリカ・ランドは、国内の電力不足に対する懸念が下押し圧力となり、小幅な上昇にとどまりました。



・アジア地域

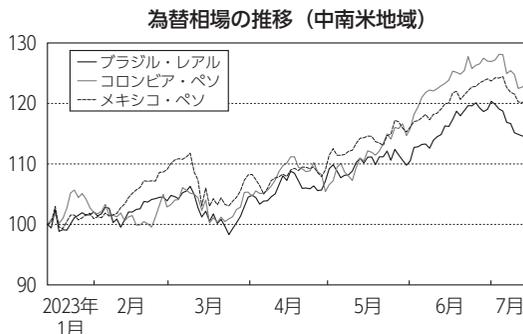
インドネシア・ルピア、インド・ルピー、フィリピン・ペソは、日米金利差の拡大により円安米ドル高が進行したことなどから、対円で上昇しました。



(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

・中南米地域

ブラジル・リアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソは、日米金利差の拡大により円安米ドル高が進行したことや、高金利通貨への選好が強まったことなどから、対円で上昇しました。



(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

ポートフォリオについて

（2023. 1. 17～2023. 7. 18）

当ファンド

当作成期を通じて「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

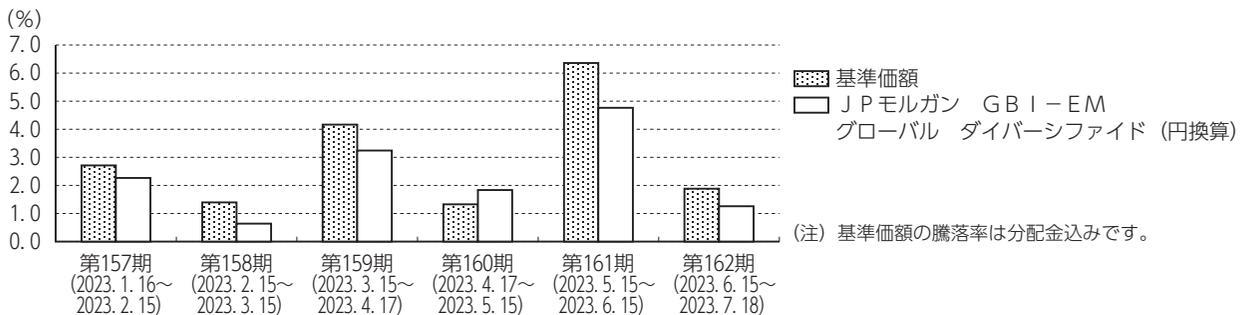
ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域においては、ポーランド・ズロチ、ハンガリー・フォリント、南アフリカ・ランド、アジア地域ではインドネシア・ルピア、インド・ルピー、フィリピン・ペソ、中南米地域ではブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期	第162期
	2023年1月17日 ～2023年2月15日	2023年2月16日 ～2023年3月15日	2023年3月16日 ～2023年4月17日	2023年4月18日 ～2023年5月15日	2023年5月16日 ～2023年6月15日	2023年6月16日 ～2023年7月18日
当期分配金(税込み) (円)	10	10	10	10	10	10
対基準価額比率 (%)	0.28	0.28	0.26	0.26	0.25	0.24
当期の収益 (円)	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	164	170	181	188	199	211

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てしており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期	第162期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 17.70円	✓ 16.40円	✓ 20.60円	✓ 17.28円	✓ 21.29円	✓ 22.03円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	97.33	97.43	97.53	97.64	97.83	98.07
(d) 分配準備積立金	58.97	66.59	72.91	83.42	90.54	101.63
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	174.01	180.43	191.06	198.36	209.68	221.73
(f) 分配金	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	164.01	170.43	181.06	188.36	199.68	211.73

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、「ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド」の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

1万口当りの費用の明細

項 目	第157期～第162期 (2023. 1. 17～2023. 7. 18)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	28円	0.736%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は3,774円です。
(投 信 会 社)	(12)	(0.330)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(15)	(0.385)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.021)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	2	0.060	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.052)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.004)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	30	0.795	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

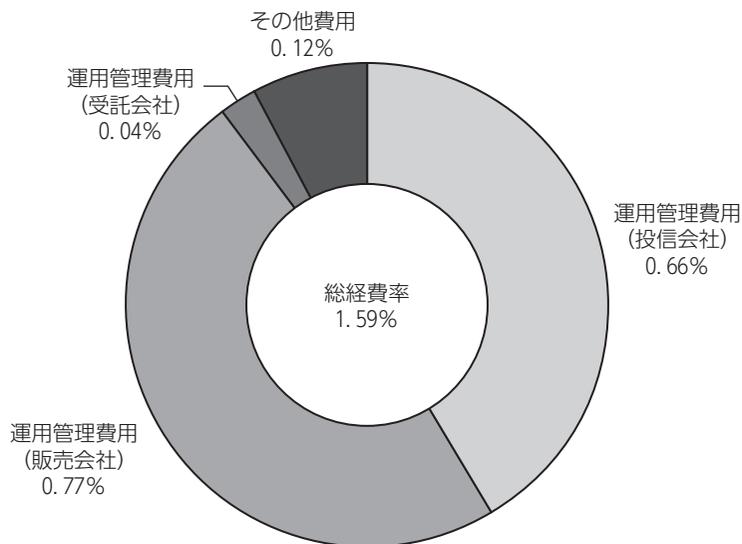
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含まず。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.59%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

ダイワ成長国セレクト債券ファンド（毎月決算型）

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

（2023年1月17日から2023年7月18日まで）

決算期	第157期～第162期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・エマージング 高金利債券 マザーファンド	692	994	628,615	974,136

（注）単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第162期末		
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・エマージング 高金利債券マザーファンド	8,350,144	7,722,220	12,933,947

（注）単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

（2023年2月15日）、（2023年3月15日）、（2023年4月17日）、（2023年5月15日）、（2023年6月15日）、（2023年7月18日）現在

項目	第157期末	第158期末	第159期末	第160期末	第161期末	第162期末
(A) 資産	11,980,661,321円	12,060,871,395円	12,468,053,406円	12,471,666,174円	13,054,355,356円	13,052,875,882円
コール・ローン等	103,333,338	104,861,179	106,457,252	105,886,665	109,891,254	110,465,574
ダイワ・エマージング高金利債券 マザーファンド（評価額）	11,871,852,407	11,945,656,167	12,352,365,558	12,359,274,254	12,925,832,782	12,933,947,522
未収入金	5,475,576	10,354,049	9,230,596	6,505,255	18,631,320	8,462,786
(B) 負債	51,985,098	56,996,367	56,952,429	53,030,572	66,176,855	58,099,527
未払収益分配金	33,275,058	33,113,856	32,957,879	32,625,692	32,161,856	31,665,845
未払解約金	4,257,147	10,068,123	7,767,852	6,117,134	17,845,554	8,485,946
未払信託報酬	14,372,462	13,657,531	15,980,413	13,963,327	15,756,852	17,437,566
その他未払費用	80,431	156,857	246,285	324,419	412,593	510,170
(C) 純資産総額（A－B）	11,928,676,223	12,003,875,028	12,411,100,977	12,418,635,602	12,988,178,501	12,994,776,355
元本	33,275,058,877	33,113,856,894	32,957,879,355	32,625,692,094	32,161,856,091	31,665,845,864
次期繰越損益金	△ 21,346,382,654	△ 21,109,981,866	△ 20,546,778,378	△ 20,207,056,492	△ 19,173,677,590	△ 18,671,069,509
(D) 受益権総口数	33,275,058,877□	33,113,856,894□	32,957,879,355□	32,625,692,094□	32,161,856,091□	31,665,845,864□
1万口当り基準価額（C/D）	3,585円	3,625円	3,766円	3,806円	4,038円	4,104円

* 当作成期首における元本額は33,427,745,813円、当作成期間（第157期～第162期）中における追加設定元本額は293,689,538円、同解約元本額は2,055,589,487円です。

* 第162期末の計算口数当りの純資産額は4,104円です。

* 第162期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は18,671,069,509円です。

■投資信託財産の構成

2023年7月18日現在

項目	第162期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・エマージング高金利債券 マザーファンド	12,933,947	99.1
コール・ローン等、その他	118,928	0.9
投資信託財産総額	13,052,875	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝138.88円、1メキシコ・ペソ＝8.304円、1フィリピン・ペソ＝2.552円、100コロンビア・ペソ＝3.436円、1インド・ルピー＝1.70円、100インドネシア・ルピア＝0.93円、1ブラジル・レアル＝28.867円、1南アフリカ・ランド＝7.71円、1ポーランド・ズロチ＝35.166円、100ハンガリー・フォリント＝41.788円です。

（注3）ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドにおいて、第162期末における外貨建純資産（14,430,336千円）の投資信託財産総額（14,493,001千円）に対する比率は、99.6%です。

■損益の状況

第157期 自 2023年 1月17日 至 2023年 2月15日 第159期 自 2023年 3月16日 至 2023年 4月17日 第161期 自 2023年 5月16日 至 2023年 6月15日
 第158期 自 2023年 2月16日 至 2023年 3月15日 第160期 自 2023年 4月18日 至 2023年 5月15日 第162期 自 2023年 6月16日 至 2023年 7月18日

項 目	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期	第162期
(A) 配当等収益	△ 1,156円	△ 669円	△ 580円	△ 2,449円	△ 3,178円	△ 3,394円
受取利息	—	17	7	5	19	32
支払利息	△ 1,156	△ 686	△ 587	△ 2,454	△ 3,197	△ 3,426
(B) 有価証券売買損益	328,593,522	179,747,546	512,827,695	179,290,581	793,758,545	255,726,794
売買益	329,766,782	180,897,424	514,073,557	180,090,581	798,282,268	260,386,028
売買損	△ 1,173,260	△ 1,149,878	△ 1,245,862	△ 800,000	△ 4,523,723	△ 4,659,234
(C) 信託報酬等	△ 14,452,893	△ 13,733,957	△ 16,069,841	△ 14,041,461	△ 15,845,026	△ 17,535,143
(D) 当期損益金 (A + B + C)	314,139,473	166,012,920	496,757,274	165,246,671	777,910,341	238,188,257
(E) 前期繰越損益金	△ 9,889,071,507	△ 9,549,474,313	△ 9,360,047,819	△ 8,796,217,218	△ 8,524,684,910	△ 7,642,796,187
(F) 追加信託差損益金	△ 11,738,175,562	△ 11,693,406,617	△ 11,650,529,954	△ 11,543,460,253	△ 11,394,741,165	△ 11,234,795,734
(配当等相当額)	(323,884,494)	(322,632,876)	(321,470,022)	(318,581,092)	(314,654,474)	(310,559,720)
(売買損益相当額)	(△ 12,062,060,056)	(△ 12,016,039,493)	(△ 11,971,999,976)	(△ 11,862,041,345)	(△ 11,709,395,639)	(△ 11,545,355,454)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 21,313,107,596	△ 21,076,868,010	△ 20,513,820,499	△ 20,174,430,800	△ 19,141,515,734	△ 18,639,403,664
(H) 収益分配金	△ 33,275,058	△ 33,113,856	△ 32,957,879	△ 32,625,692	△ 32,161,856	△ 31,665,845
次期繰越損益金 (G + H)	△ 21,346,382,654	△ 21,109,981,866	△ 20,546,778,378	△ 20,207,056,492	△ 19,173,677,590	△ 18,671,069,509
追加信託差損益金	△ 11,738,175,562	△ 11,693,406,617	△ 11,650,529,954	△ 11,543,460,253	△ 11,394,741,165	△ 11,234,795,734
(配当等相当額)	(323,884,494)	(322,632,876)	(321,470,022)	(318,581,092)	(314,654,474)	(310,559,720)
(売買損益相当額)	(△ 12,062,060,056)	(△ 12,016,039,493)	(△ 11,971,999,976)	(△ 11,862,041,345)	(△ 11,709,395,639)	(△ 11,545,355,454)
分配準備積立金	221,886,161	241,754,797	275,270,341	295,958,935	327,553,943	359,927,963
繰越損益金	△ 9,830,093,253	△ 9,658,330,046	△ 9,171,518,765	△ 8,959,555,174	△ 8,106,490,368	△ 7,796,201,738

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期	第162期
(a) 経費控除後の配当等収益	58,926,660円	54,338,831円	67,924,670円	56,409,481円	68,502,242円	69,772,431円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	323,884,494	322,632,876	321,470,022	318,581,092	314,654,474	310,559,720
(d) 分配準備積立金	196,234,559	220,529,822	240,303,550	272,175,146	291,213,557	321,821,377
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	579,045,713	597,501,529	629,698,242	647,165,719	674,370,273	702,153,528
(f) 分配金	33,275,058	33,113,856	32,957,879	32,625,692	32,161,856	31,665,845
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	545,770,655	564,387,673	596,740,363	614,540,027	642,208,417	670,487,683
(h) 受益権総口数	33,275,058,877口	33,113,856,894口	32,957,879,355口	32,625,692,094口	32,161,856,091口	31,665,845,864口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金（税込み）	第157期	第158期	第159期	第160期	第161期	第162期
	10円	10円	10円	10円	10円	10円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

運用報告書 第31期 (決算日 2023年7月18日)

(作成対象期間 2023年1月17日～2023年7月18日)

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

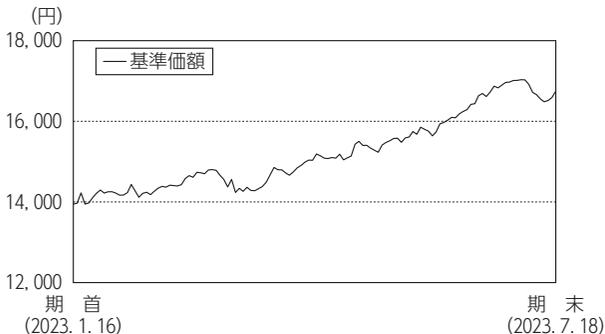
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



【運用経過】

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：13,946円 期末：16,749円 騰落率：20.1%

【基準価額の主な変動要因】

新興国通貨建ての債券に投資した結果、債券の利息収入や投資している債券の値上がり、投資対象通貨が対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国債券市況

新興国債券市場は、国によってまちまちな展開となりました。

・欧州・中東・アフリカ地域

ポーランド、ハンガリーでは、インフレ率が低下したことなどから、金利は低下しました。南アフリカでは、国内の電力不足に対する懸念が高まったことなどを背景に、金利は上昇しました。

・アジア地域

インドネシア、インド、フィリピンでは、利上げが実施されたことなどを背景に短期の金利は上昇しましたが、今後の利下げが意識されたことなどから、長期の金利は低下しました。

・中南米地域

ブラジル、コロンビアでは、インフレ率が低下したことなどから、金利は低下しました。メキシコでは、利上げが実施されたことや米国金利が上昇したことなどを受けて、金利は上昇しました。

○為替相場

新興国為替相場は、F R B（米国連邦準備制度理事会）の金融引き締め観測から米国金利が上昇する中、日米金利差の拡大により円安が進行したことなどから、多くの新興国通貨が対円で上昇しました。

・欧州・中東・アフリカ地域

ポーランド・ズロチ、ハンガリー・フォリント、南アフリカ・ランドは、日米金利差の拡大により円安米ドル高が進行したことなどから、対円で上昇しました。ただし、南アフリカ・ランドは、国内の電力不足に対する懸念が下押し圧力となり、小幅な上昇にとどまりました。

・アジア地域

インドネシア・ルピア、インド・ルピー、フィリピン・ペソは、日米金利差の拡大により円安米ドル高が進行したことなどから、対円で上昇しました。

・中南米地域

ブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソは、日米金利差の拡大により円安米ドル高が進行したことや、高金利通貨への選好が強まったことなどから、対円で上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

年 月 日	基準価額		J Pモルガン G B I - E M グローバル ダイバーシファイド (円換算)		公社債 組 入 比 率
	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2023年1月16日	円	%	円	%	%
	13,946	—	16,284	—	93.4
1月末	14,220	2.0	16,623	2.1	95.0
2月末	14,653	5.1	16,804	3.2	94.9
3月末	14,856	6.5	17,068	4.8	94.6
4月末	15,136	8.5	17,297	6.2	94.7
5月末	15,757	13.0	17,852	9.6	94.5
6月末	17,011	22.0	19,007	16.7	95.0
(期末) 2023年7月18日	16,749	20.1	18,692	14.8	95.6

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) J Pモルガン G B I - E Mグローバル ダイバーシファイド (円換算) は、J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J Pモルガン ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

◆ポートフォリオについて

- ・通貨配分に関しては、基本的な商品性格に基づき、各地域均等、各地域内の投資通貨においても均等となることをめざしました。
- ・欧州・中東・アフリカ地域においては、ポーランド・ズロチ、ハンガリー・フォリント、南アフリカ・ランド、アジア地域ではインドネシア・ルピア、インド・ルピー、フィリピン・ペソ、中南米地域ではブラジル・レアル、コロンビア・ペソ、メキシコ・ペソへ投資しました。
- ・債券ポートフォリオの金利リスクについては、修正デュレーションで1（年）程度～3（年）程度でコントロールしました。また、組入債券の種別構成については、現地通貨建国債と国際機関債からなるポートフォリオ構成としました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
 当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

欧州・中東・アフリカ、アジア、中南米の3地域で地域分散を図り、その地域内で3通貨ずつ、計9通貨の高金利債券に投資することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。
 金利リスクを表す修正デュレーションは1（年）程度～3（年）程度でコントロールします。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	9 (8)
(その他)	(1)
合計	9

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2023年1月17日から2023年7月18日まで)

		買付額	売付額
外	メキシコ	千メキシコ・ペソ 国債証券	千メキシコ・ペソ 46,807 (—)
		千フィリピン・ペソ 国債証券	千フィリピン・ペソ 46,872 (—)
	フィリピン	特殊債券	— (55,000)
		千コロンビア・ペソ 国債証券	千コロンビア・ペソ 3,329,220 9,952,530 (—)
	インド	千インド・ルピー 国債証券	千インド・ルピー 49,592 (—)
		特殊債券	292,080 269,892 (—)
	インドネシア	千インドネシア・ルピア 国債証券	千インドネシア・ルピア 46,951,000 3,566,280 (45,000,000)
		特殊債券	80,436,000 72,097,200 (15,000,000)
	国	千ブラジル・レアル 国債証券	千ブラジル・レアル 13,080 9,162 (—)
		千南アフリカ・ランド 国債証券	千南アフリカ・ランド 117,418 93,024 (—)
千ポーランド・ズロチ 国債証券		千ポーランド・ズロチ 30,883 34,702 (—)	
千ハンガリー・フォリント 国債証券		千ハンガリー・フォリント — 570,405 (—)	

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2023年1月17日から2023年7月18日まで)

当 期		期	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 10.5% 2026/12/21	839,817	Poland Government Bond (ポーランド) 2023/4/25	1,032,884
EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 5.2% 2024/5/28	650,069	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 7.75% 2023/2/28	689,309
Poland Government Bond (ポーランド) 4% 2023/10/25	639,829	INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK (国際機関) 7.875% 2023/3/14	648,874
INTL. FIN. CORP. (国際機関) 6.3% 2024/11/25	502,632	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 6.5% 2023/6/19	480,407
Indonesia Treasury Bond (インドネシア) 8.375% 2024/3/15	441,339	Colombian TES (コロンビア) 10% 2024/7/24	309,835
POLAND GOVERNMENT BOND (ポーランド) 2024/7/25	360,115	Mexican Bonos (メキシコ) 6.75% 2023/3/9	296,227
Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2023/12/7	274,410	Hungary Government Bond (ハンガリー) 6% 2023/11/24	219,673
Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2025/1/1	170,730	Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2024/1/1	112,022
Brazil Letras do Tesouro Nacional (ブラジル) 2024/1/1	148,095	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F (ブラジル) 10% 2029/1/1	97,643
PHILIPPINE GOVERNMENT (フィリピン) 6.75% 2032/9/15	112,798	Poland Government Bond (ポーランド) 4% 2023/10/25	52,780

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

区 分	額 面 金 額	当 期			組入比率	うちB B格 以下組入 率	残存期間別組入比率			
		評 価 額		%			%	%	%	%
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額							
			千円							
メキシコ	千メキシコ・ペソ 205,000	千メキシコ・ペソ 197,945	1,643,781	11.3	—	2.1	—	9.2		
フィリピン	千フィリピン・ペソ 596,000	千フィリピン・ペソ 595,448	1,520,119	10.5	—	1.6	1.2	7.7		
コロンビア	千コロンビア・ペソ 44,500,000	千コロンビア・ペソ 44,334,065	1,523,495	10.5	—	0.8	4.0	5.6		
インド	千インド・ルピー 846,000	千インド・ルピー 832,122	1,414,607	9.8	—	1.7	—	8.1		
インドネシア	千インドネシア・ルピア 150,000,000	千インドネシア・ルピア 154,139,020	1,433,492	9.9	—	1.7	—	8.2		
ブラジル	千ブラジル・レアル 53,000	千ブラジル・レアル 52,037	1,502,171	10.4	—	4.7	—	5.7		
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 202,000	千南アフリカ・ランド 206,351	1,590,966	11.0	—	0.9	10.1	—		
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 49,000	千ポーランド・ズロチ 45,589	1,603,216	11.1	—	1.1	2.8	7.2		
ハンガリー	千ハンガリー・フォリント 4,250,000	千ハンガリー・フォリント 3,863,385	1,614,431	11.1	—	1.8	—	9.3		
合計	—	—	13,846,284	95.6	—	16.4	18.1	61.1		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額		
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
			%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円	
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	40,000	36,681	304,611	2047/11/07
	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	20,000	19,374	160,888	2024/09/05
	MEXICAN BONOS	国債証券	5.0000	24,000	22,255	184,817	2025/03/06
	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	121,000	119,633	993,463	2023/12/07
通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄		205,000	197,945	1,643,781	
フィリピン	PHILIPPINE GOVERNMENT	国債証券	6.2500	70,000	70,063	178,865	2028/03/22
	PHILIPPINE GOVERNMENT	国債証券	8.1250	11,000	12,496	31,903	2035/12/16
	PHILIPPINE GOVERNMENT	国債証券	9.2500	25,000	29,896	76,321	2034/11/05
	PHILIPPINE GOVERNMENT	国債証券	6.7500	45,000	46,157	117,835	2032/09/15
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	2.0000	445,000	436,834	1,115,194	2024/02/05
通貨小計	銘柄数 金 額	5銘柄		596,000	595,448	1,520,119	
コロンビア	Colombia Government International Bond	国債証券	9.8500	4,000,000	3,876,000	133,194	2027/06/28
	Colombian TES	国債証券	10.0000	23,500,000	23,714,085	814,910	2024/07/24
	Colombian TES	国債証券	7.5000	9,000,000	8,500,770	292,120	2026/08/26
	Colombian TES	国債証券	6.2500	5,000,000	4,674,500	160,634	2025/11/26
	COLOMBIAN TES	国債証券	13.2500	3,000,000	3,568,710	122,635	2033/02/09
通貨小計	銘柄数 金 額	5銘柄		44,500,000	44,334,065	1,523,495	
インド	India Government Bond	国債証券	5.8500	100,000	92,959	158,030	2030/12/01
	India Government Bond	国債証券	6.1800	280,000	277,620	471,954	2024/11/04
	INDIA GOVERNMENT BOND	国債証券	7.2600	50,000	50,420	85,714	2032/08/22
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	—	11,000	10,271	17,461	2024/07/25
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	6.3000	285,000	282,298	479,906	2024/11/25
	INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	5.0000	120,000	118,552	201,539	2024/02/12
通貨小計	銘柄数 金 額	6銘柄		846,000	832,122	1,414,607	
インドネシア	Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.2500	15,000,000	17,317,800	161,055	2036/05/15
	Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.7500	8,000,000	9,732,560	90,512	2044/02/15
	Indonesia Treasury Bond	国債証券	8.3750	46,000,000	46,741,060	434,691	2024/03/15
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	7.2500	8,000,000	8,048,400	74,850	2024/03/15
	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT	特殊債券	5.2000	73,000,000	72,299,200	672,382	2024/05/28
通貨小計	銘柄数 金 額	5銘柄		150,000,000	154,139,020	1,433,492	
ブラジル	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	27,000	26,687	770,391	2025/01/01
	Brazil Notas do Tesouro Nacional Serie F	国債証券	10.0000	24,000	23,456	677,108	2029/01/01
	Brazil Letras do Tesouro Nacional	国債証券	—	2,000	1,893	54,671	2024/01/01
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		53,000	52,037	1,502,171	

ダイワ・エマージング高金利債券マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
					千 円		
南アフリカ	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	10.5000	千南アフリカ・ランド 182,000	千南アフリカ・ランド 189,256	1,459,166	2026/12/21
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.0000	5,000	4,436	34,203	2030/01/31
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.2500	15,000	12,658	97,597	2032/03/31
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		202,000	206,351	1,590,966	
ポーランド	Poland Government Bond	国債証券	2.5000	千ポーランド・ズロチ 12,500	千ポーランド・ズロチ 11,335	398,613	2027/07/25
	POLAND GOVERNMENT BOND	国債証券	—	12,000	11,377	400,118	2024/07/25
	POLAND GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	6,000	4,499	158,228	2032/04/25
	Poland Government Bond	国債証券	4.0000	18,500	18,376	646,255	2023/10/25
通貨小計	銘柄数 金 額	4銘柄		49,000	45,589	1,603,216	
ハンガリー	Hungary Government Bond	国債証券	2.5000	千ハンガリー・フォリント 2,000,000	千ハンガリー・フォリント 1,811,800	757,114	2024/10/24
	Hungary Government Bond	国債証券	3.2500	800,000	626,960	261,994	2031/10/22
	Hungary Government Bond	国債証券	6.0000	1,450,000	1,424,625	595,322	2023/11/24
通貨小計	銘柄数 金 額	3銘柄		4,250,000	3,863,385	1,614,431	
合 計	銘柄数 金 額	38銘柄				13,846,284	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2023年7月18日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 13,846,284	% 95.5
コール・ローン等、その他	646,717	4.5
投資信託財産総額	14,493,001	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月18日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=138.88円、1メキシコ・ペソ=8.304円、1フィリピン・ペソ=2.552円、100コロンビア・ペソ=3.436円、1インド・ルピー=1.70円、100インドネシア・ルピア=0.93円、1ブラジル・リアル=28.867円、1南アフリカ・ランド=7.71円、1ポーランド・ズロチ=35.166円、100ハンガリー・フォリント=41.788円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(14,430,336千円)の投資信託財産総額(14,493,001千円)に対する比率は、99.6%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2023年7月18日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	14,493,001,749円
コール・ローン等	362,920,479
公社債（評価額）	13,846,284,474
未収利息	258,851,399
前払費用	24,945,397
(B) 負債	10,136,371
未払解約金	10,130,431
その他未払費用	5,940
(C) 純資産総額（A－B）	14,482,865,378
元本	8,647,096,008
次期繰越損益金	5,835,769,370
(D) 受益権総口数	8,647,096,008口
1万口当り基準価額（C/D）	16,749円

* 期首における元本額は9,327,987,647円、当作成期間中における追加設定元本額は10,240,714円、同解約元本額は691,132,353円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：
 ダイワ成長国セレクト債券ファンド（毎月決算型） 7,722,220,743円
 ダイワ成長国セレクト債券ファンド（年1回決算型） 182,767,565円
 ダイワ・エマージング高金利債券ファンド（毎月分配型） 741,635,030円
 ダイワ・エマージング高金利債券ファンド（年1回決算型） 472,670円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は16,749円です。

■損益の状況

当期 自 2023年1月17日 至 2023年7月18日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	470,951,075円
受取利息	470,961,290
支払利息	△ 10,215
(B) 有価証券売買損益	2,065,475,676
売買益	2,133,721,802
売買損	△ 68,246,126
(C) その他費用	△ 7,720,024
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	2,528,706,727
(E) 前期繰越損益金	3,680,575,044
(F) 解約差損益金	△ 379,225,832
(G) 追加信託差損益金	5,713,431
(H) 合計（D＋E＋F＋G）	5,835,769,370
次期繰越損益金（H）	5,835,769,370

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。